

第9回 東京湾海洋環境シンポジウム

「東京湾を学ぶ：生態系の現状2017」

日時：2018年2月12日（月・休日）13:00～17:00

会場：東邦大学習志野キャンパス・理学部5号館1階5104教室

共催：東京湾海洋環境研究会、東邦大学理学部東京湾生態系研究センター

後援：東京大学海洋アライアンス、東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾をよくするために行動する会

<プログラム>

13:00-13:05 趣旨説明 野村英明（東京大学海洋アライアンス、東京湾海洋環境研究会事務局長）

13:05-13:50 三番瀬の長期的な環境変化（平成28年度三番瀬総合解析結果より）
池田宗平・加藤 誠・伍井 稔・大坪二郎（いであ・株）、竹重貴志（千葉県自然保護課）

13:50-14:20 東京湾東岸の底質と底生生物
高伏 剛・小林 努・須原 敏（株・東京久栄）、大畑 聡（千葉県水産総合研究センター）
宇都康行・梶山 誠（千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所）

14:20-14:50 市川市行護区で徳鳥獣保の江戸前干潟研究学校調査報告-淡水、汽水、海水環境
での水生生物定置網調査-
野長瀬 雅樹（NPO法人徳野鳥観察舎友の会）
風呂田 利夫・中山聖子（東邦大学）、加納光樹（茨城大学）

14:50-15:00 休憩

15:00-15:30 横浜海の公園でのアサリ加入と潮干狩り資源量の長期変動
風呂田 利夫（東邦大学理学部東京湾生態系研究センター）

15:30-16:00 東京都の水生生物調査結果
風間真理（環境カウンセラー、東京都環境局）

16:00-16:30 多摩川河口干潟 SCOP100調査の経緯と結果について
鈴木 覚（NPO法人海辺づくり研究会）、佐川 麻理子（NPO 法人多摩川干潟ネットワーク）

16:30-17:00 総合討論および閉会の挨拶
風呂田 利夫（東邦大学、東京湾海洋環境研究会会長）